



平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 サイバーステップ株式会社
コード番号 3810 URL <http://www.cyberstep.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 類

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 類

TEL 03-5355-2085

四半期報告書提出予定日 平成24年4月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	1,042	16.1	47	△20.9	37	△22.8	37	482.9
23年5月期第3四半期	898	△22.0	59	△75.4	49	△79.1	6	△96.5

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 35百万円 (581.1%) 23年5月期第3四半期 5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	1,819.24	1,808.41
23年5月期第3四半期	320.52	313.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第3四半期	1,047	729	68.5	34,762.35
23年5月期	1,019	742	66.8	33,862.88

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 717百万円 23年5月期 681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,358	6.6	16	△90.5	7	△95.4	1	△98.4	72.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期3Q	21,755 株	23年5月期	21,755 株
24年5月期3Q	1,108 株	23年5月期	1,633 株
24年5月期3Q	20,374 株	23年5月期3Q	19,812 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料P3「業績予想に関する定性的情報」]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による影響から回復の兆しが見られたものの、海外経済の減速や円高による影響を受け、依然として不透明な状態で推移しております。

わが国のオンラインゲーム市場においては、前連結会計年度に引続きユーザー数は伸びているものの、提供タイトルが増加しており、ユーザーの獲得競争が続いております。また、ソーシャルゲーム、Webブラウザ市場がさらなる拡大を続けており、ゲームユーザーも確実に広がりを見せております。

このような事業環境のもと、当社グループは創業時から一貫して単独で国際競争力のあるオンラインゲームの開発を続け、日本国内及び海外各国での自社運営を展開し、また、海外各国の運営会社との協力関係を深めながら、各国地域のユーザーの皆様にも魅力あるゲームを楽しんでいただいております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間においては、ロイヤリティ等売上高294百万円（前年同期比24.2%減）、自社運営売上高は747百万円（前年同期比46.8%増）、売上高合計で1,042百万円（前年同期比16.1%増）となりました。利益面につきましては、営業利益47百万円（前年同期比20.9%減）、経常利益37百万円（前年同期比22.8%減）、税金等調整前四半期純利益82百万円（前年同期比61.7%増）となりました。

海外からのロイヤリティ収入に係る外国税額について控除しきれない金額が発生し、法人税等を45百万円（前年同期比2.1%増）計上し、最終的には四半期純利益は37百万円（前年同期比482.9%増）となりました。

当社グループはオンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報ごとの記載をしておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産合計は、前連結会計年度末に比べ28百万円増加し、1,047百万円となりました。これは主に、保証金40百万円、売掛金36百万円、有形固定資産19百万円の増加がある一方で、現金及び預金51百万円の減少が生じたことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加し、318百万円となりました。これは主に、資産除去債務22百万円の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12百万円減少し、729百万円となりました。これは主に、新株予約権49百万円及び利益剰余金19百万円の減少がある一方で、新株予約権行使による自己株式の処分を56百万円を行ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月2日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

当社本社建物の賃貸借契約に基づく退去時における原状回復義務について、本社移転の意思決定により、履行時期を合理的に見積もることが可能になったことから、第2四半期連結会計期間より資産除去債務を計上しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、第9期（平成21年5月期）に重要な営業損失、経常損失、当期純損失、重要なマイナスの営業キャッシュ・フローの計上に伴い、継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象（以下「重要事象等」という。）が発生しましたが、経営計画達成のための諸施策の取り組み及び海外における正式サービス開始に伴うライセンス売上高計上等により、第10期（平成22年5月期）から2期連続して営業利益、経常利益、当期純利益を計上するとともに、営業キャッシュ・フローのマイナスを解消しております。しかしながら、会計年度を通じての黒字基調が定着したとは言えず、経営状態が安定したと判断できる状況には至りませんでした。

当第3四半期連結累計期間においても、営業利益、経常利益、四半期純利益、プラスの営業キャッシュ・フローを計上いたしましたが、当社グループを取り巻く事業環境は楽観を許さない状況下であり、当連結会計年度の損益が悪化する見通しとなるなど、現時点では経営状態が安定したと判断できる状況には至っておらず、重要事象等の存在を完全に払拭するには至っておりません。

当該状況を解消し、また、改善するために以下の対応策を実施してまいりました。

- ・日本国内でアップデート等の施策を強化し、自社運営サービス向上を図る。
- ・海外運営会社と協力体制を強化し、ロイヤリティ売上向上を図る。
- ・外部委託業者に対する新規の発注を控え、オンラインゲームの製作に注力することにより会社全体としての開発コストを抑制し、オンラインゲームの内容の充実及び新規タイトルの開発を進めることで収益力向上を図る。
- ・販促費を収益力に見合った水準に適正化し、これまでの日本国内での自社運営で培った社内ノウハウを活かしながら最大効率化を目指す。
- ・中途採用などの採用計画の見直しを常に行い、同時に現社員の業務最適化を図る等により、人件費および外部委託費を抑制する。
- ・取引金融機関との間で必要な借入極度枠を設定する等、資金調達を行うことを通じ、手許資金の安定化・財務基盤の強化に努める。

上記対応策への取り組みを継続し、支出を抑制しながら効率的な事業活動を行い、かつ、各国・地域におけるロイヤリティ等の収入向上を図ると共に、日本国内、北米、韓国、台湾における自社運営の収益力をさらに高めることにより、損益及び営業キャッシュ・フローの改善を図っております。

以上のように、当第3四半期連結累計期間においては継続企業の前提に関する重要事象等は存在しているものの、既に実施している施策を含む効果的かつ実行可能な対応を行うことにより、継続企業の前提に関して重要な不確実性は認められないものと判断しております。

当社グループの、質の高いエンターテインメントとしてのオンラインゲームを、日本を含めた世界各国にライセンスしてきた技術力と運営実績という強みを活かし、今後も事業拡大を図り業績の向上に注力してまいります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	679,623	628,032
売掛金	161,483	197,771
商品及び製品	220	504
原材料及び貯蔵品	38	35
その他	18,341	26,862
流動資産合計	859,707	853,206
固定資産		
有形固定資産	41,258	60,853
無形固定資産		
その他	5,283	4,207
無形固定資産合計	5,283	4,207
投資その他の資産		
保証金	87,301	127,611
その他	25,808	1,868
投資その他の資産合計	113,110	129,480
固定資産合計	159,652	194,541
資産合計	1,019,360	1,047,747
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,783	2,622
短期借入金	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	18,144	21,000
未払法人税等	13,933	17,619
資産除去債務	—	22,200
その他	85,699	100,385
流動負債合計	179,559	223,827
固定負債		
長期借入金	97,542	93,573
その他	16	1,098
固定負債合計	97,558	94,671
負債合計	277,118	318,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,895	334,895
資本剰余金	324,895	324,895
利益剰余金	202,245	182,914
自己株式	△176,639	△119,850
株主資本合計	685,396	722,853
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,007	△5,115
その他の包括利益累計額合計	△4,007	△5,115
新株予約権	60,853	11,511
純資産合計	742,241	729,249
負債純資産合計	1,019,360	1,047,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
売上高	898,131	1,042,306
売上原価	253,427	248,488
売上総利益	644,703	793,817
販売費及び一般管理費	585,171	746,735
営業利益	59,531	47,081
営業外収益		
受取利息	306	204
その他	57	80
営業外収益合計	363	284
営業外費用		
支払利息	3,123	3,020
為替差損	6,796	5,369
その他	923	1,092
営業外費用合計	10,842	9,481
経常利益	49,052	37,884
特別利益		
新株予約権戻入益	2,229	55,621
特別利益合計	2,229	55,621
特別損失		
固定資産除却損	—	22
本社移転費用	—	10,570
特別損失合計	—	10,593
税金等調整前四半期純利益	51,281	82,912
法人税、住民税及び事業税	44,922	45,847
法人税等合計	44,922	45,847
少数株主損益調整前四半期純利益	6,359	37,065
四半期純利益	6,359	37,065

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,359	37,065
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,079	△1,107
その他の包括利益合計	△1,079	△1,107
四半期包括利益	5,279	35,957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,279	35,957
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成22年6月1日 至平成23年2月28日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成24年2月29日）

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。